

いわぬま

令和4年11月臨時会・12月定例会

市議会だより

2023・3
第159号



仙台国際空港 国際便が運航再開

仙台国際空港は新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年3月9日から国際線の運休が続いていましたが、昨年末より運航が再開されました。1月18日からは週4往復で台北―仙台線の定期便が運航されています。インバウンドの回復に大きな期待が寄せられています。（令和5年1月26日撮影）

主な内容

- ◆議案等に対する議員の賛否状況と審議結果……………2
- ◆議会の議席紹介……………3
- ◆一問一答方式による一般質問……………3～7
- ◆次回定例会のお知らせ……………8

f 市議会公式
フェイスブックページ



「QRコード」



いいね!
してね!



議案等に対する議員の賛否状況と審議結果

令和4年第5回(11月)臨時会

11月11日

○…賛成

議案番号	審議した議案等	会派名・議員氏名											審議結果				
		公明党	岩沼市議会	自由民主党 政策フォーラム				飯塚	須藤	田村	布田	布田		渡辺			
		長田	高梨	酒井	寒風	高橋	沼田	佐藤	大村	櫻井	悦男	功	宏	恵美	一民	ふさ子	
議案 51号	令和4年度岩沼市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	○	原案可決

※1 議長につき表決権がありません。

令和4年第6回(12月)定例会

12月6日から12月15日まで

○…賛成、×…反対

議案番号	審議した議案等	会派名・議員氏名											審議結果				
		公明党	自由民主党 政策フォーラム				飯塚	須藤	田村	布田	布田	渡辺					
		長田	高梨	酒井	寒風	高橋	沼田	佐藤	大村	櫻井	悦男	功	宏	恵美	一民	ふさ子	
承認 12号	専決処分・令和4年度岩沼市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案承認
議案 52号	岩沼市個人情報保護法施行条例	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	原案可決
議案 53号	岩沼市個人情報保護審査会条例	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 54号	岩沼市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例(一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 55号	岩沼市職員の給与に関する条例及び岩沼市一般職の任期付職員の採用等に関する条例(一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 56号	岩沼市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例(一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 57号	岩沼市営住宅条例(一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 58号	岩沼市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	同意
議案 59号	岩沼市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	同意
議案 60号	岩沼市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	同意
議案 61号	令和4年度岩沼市一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 62号	令和4年度岩沼市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 63号	令和4年度岩沼市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 64号	令和4年度岩沼市特定公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
発議案 2号	議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例(一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決
選挙 8号	巨理地区行政事務組合議会議員の補欠選挙																当選決定
指定 3号	議席の一部変更																決定
	議員派遣																決定

議会の議席紹介

令和4年12月25日に4名の議員が当選され、18名体制になりました。改めて岩沼市議会の議席を紹介いたします。

議席の指定方法について

議席の決定は、議員の勤続年数、年齢及び正副議長の経験年数を基準にし、議長が指定します。また、議長の議席は最終番(18番)、副議長の議席は最終2番(17番)としています。
なお、議長は議席に着席することはなく、通常議長席において職務を行います。

議長席			局長席			書記席		
執行部席			演壇			執行部席		
 6番 植田美枝子			 5番 田村宏			 4番 高梨明美		
 3番 大村晃一			 2番 西塚秀市			 1番 田村和也		
 14番 長田忠広			 13番 佐藤一郎			 12番 布田一民		
 11番 渡辺ひさ子			 10番 須藤功			 9番 布田恵美		
 8番 大友健			 7番 高橋光孝					
 18番 櫻井隆			 17番 酒井信幸			 16番 沼田健一		
 15番 飯塚悦男								
議場出入口								

一問一答方式による一般質問



地域活動
高橋 光孝



問 町内会・自治会の今後の課題を把握しているのか伺う。

総務部長 10月に東部、中央部、西部で開催した町内会長との懇談会に共通する課題として、安全・安心に暮らせるための交通安全対策、空き家対策、防災に関する質問、要望などがありました。

問 町内会・自治会活動にはコミユニティづくりや清掃活動などさまざまな事業があるが、10年後を見据え、事業によっては外部や民間活力を導入し、運営していく方法を市から提案してはどうか。

総務部長 都市化、核家族化が進展する中、活動に苦慮されている町内会の課題解決に向け情報の共有を図り、参考になる取り組みなど町内会と研究していきます。

問 区長の行政区ごとの世帯数・人口の違いから、一人の区長の広報の配布など業務量として課題や問題などは生じていないのか伺う。

総務課長 戸数、世帯数が異なっていますので、町内会と区長が協力しながら、配布しているところもあると認識しています。

区長制度を見直しては？

問 区長制度は地方公務員法で特別職非常勤職員とみなされなくなり、廃止を検討している自治体、もう廃止をする自治体がある。町内会・自治会にその業務を任せ、町内会から区長にお願いする場合と、町内会として配布したりする検討はしないのか伺う。

総務部長 中には自身が高齢とか、世帯数が多いという悩みも吐露されている状況もあり、区長会の役員会の方でも、行政区長の在り方について現在検討している最中で、今後どうあるべきか議論いただいているところです。

問 行政区内の各種職務を行うのが市民自治本来の姿とし、北上市は廃止を決定した。区長制度を廃止するのも一つの施策と思うが考えを伺う。

市長 使命感を持って活動されているという現状もございますが、全市地域で制度が成り立たなくなっていくようであれば、見直さなければいけないと思います。



医療的ケア児・者支援

長田 忠広



問 医療的ケア児とは、日常生活および社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為）を受けることが不可欠である児童のことをいう。

答 令和3年9月に医療的ケア児支援法が施行され、自治体による支援が責務となった。そこで、医療的ケア児の保育所入所について今後受け入れる体制が必要と思うが見解を伺う。

子ども福祉課長 保育士などの確保が難しく、現在、待機児童が解消されていない状況の中、新たな体制づくりは現時点で非常にハードルが高いと考えますが、継続して研究していきます。

受け入れ体制が必要では

問 医療的ケア児の就学について今後受け入れる体制が必要と思うが見解を伺う。

教育長 ご相談に乗りながら、なるべく学校に来て保護者の負担を掛けずに就学できる体制を考えていきたいと思えます。

問 通所事業（デイサービス）の現状を伺う。

社会福祉課長 利用可能な近隣の事業所は、医療的ケア児、医療的ケア者ともに各5カ所です。
問 医療型短期入所事業（シヨートステイ）の現状を伺う。

社会福祉課長 利用可能な近隣の事業所は、医療的ケア児が5カ所、医療的ケア者が6カ所です。

問 岩沼市内の現状を伺う。
社会福祉課長 岩沼市にはないというのが現状です。

問 今後どのように対応していくか伺う。
健康福祉部長 各事業所の情報等をしつかり把握しながら、支援策を講じて、市に設置の働き掛けを進めていきたいと思えます。

問 施設整備については、2市2町など広域での取り組みが必要と思うが見解を伺う。

市長 広域的な連携について、宮城県医療的ケア児等相談支援センターから助言をいただき、他市町との情報共有を図りながら研究していきたいと思えます。



より安心で安全なオーガニック給食

渡辺ふさ子



問 学校給食の市産品の割合を増やしていく考え、方向性はあるか。
教育次長 栄養バランスや給食費の範囲内で学校給食を賄える量を確保できるなどの条件が整うのであれば、市産品の割合を増やしていくかと思えます。

問 県産品、市産品にオーガニックの食材は含まれているか。納入されている減農薬の米はオーガニック食材には当たらないのか。
教育次長 有機JASの認定を取った食材となると含まれていません。学校給食で提供している環境保全米は減農薬ですが、有機JASの認定までは取れていません。

問 市内に有機JASの認定を取っている農家さんはおられますか。
問 人と自然が調和した持続可能なまちづくりを推進するオーガニック条例を制定してはどうか。

農政課長 宮城県で宮城の環境にやさしい農産物認証表示制度を設けています。新たに制定することは考えていません。

給食費の無料化の検討を

問 小中学校ともに給食費完全無償化が全国で254自治体に広がっている。物価高騰の中で一部無償化や仙南でも期間限定で実施する自治体もある。学校給食費の無料化を検討すべきでないか。
総務部長 学校給食費は、食材費のみですので、保護者にご負担いただくべきものと考えています。

問 年間の保護者負担は幾らか。
教育次長 小中学校合計の給食費で2億数千万円ほどです。

問 義務教育に係る費用の中では最も重い負担だ。考えるべきでは。
総務部長 予定はありません。

問 保育所の給食で3歳以上児にもご飯提供を検討してはどうか。
子ども福祉課長 公立保育所では新たな設備や人員体制の構築など必要であり、現時点で実施する予定はありません。

健康福祉部長 保護者の負担も増えますので、保護者の方のご意見を聞きながら考えていきます。
◎その他の一般質問

・広域水道料金、流域下水道維持管理負担金

一問一答方式による一般質問



部活動の地域移行

須藤 功



問 部活動を学校単位から地域単位に変えていく、段階的に地域単位の運営にしていくことで間違いないか。

生涯学習課長 令和4年11月に公表された国のガイドライン案によると、学校教育の一環である学校部活動を、社会教育として地域クラブ活動へ移行することが示されています。

問 ガイドラインには令和5年度以降、休日の部活動は段階的な地域移行を図るとある。令和7年に決めるが今の段階でこうしなさいという指針はない。いろいろなことをやってみてくださいという段階だと思いが、その見解で間違いないか。

生涯学習課長 国の方でもいろいろとやり方を模索している最中で、令和3年度から国の補助事業として、いろいろな試行事業を各地で行っている状況です。詳細については案が出てくるものと、私どもとしては考えています。

問 市内の中学校部活動の状況はどのようになっているか。

生涯学習課長 各中学校の部活動の構成人員は人数が減ってきて、競技によつては、学校の中でも廃部であるとか、新規の部員の募集を停止するといった状況が見込まれる状況です。

地域移行の実現に向けて

問 中学生は多感な時期というか青春の入り口で、夢に向かうことができるよう取り組んでほしいと思う。岩沼市はこの地域移行実現をどうやったらできるか伺う。

教育長 岩沼モデルで行っており、来年も学校によつては2つほど部がなくなりそうです。総合体育館を中心に進めていきたいと思っています。

問 部活動は人とのコミュニケーションを増やす。シヨンを図り、会話能力を増やす。年代の差を超えているいろいろな人たちとの関わりを中学校や高校で養っていくことだが見解を伺う。

教育長 子どもたちの自由、選択、そしてその場をどう確保していくのかだと思えます。

◎その他の一般質問
・敬老祝い金



出産・子ども・子育て支援

高梨 明美



問 核家族化、地域のつながりの希薄化、共働きの増加、初婚年齢や出産年齢の高齢化、出生数の減少など、近年の子育て状況は祖父母世代が結婚、出産したときと比べて大きく変化をしている。また、時代の変化とともに育児の常識も変わってきている。祖父母が孫育てをするメリットや子育ての新常識、昔と今の子育ての相違点など孫育てへの最新情報を知ることにより、安心した孫育てにつながることを考える。そこで、祖父母手帳を作成してはどうか伺う。

子ども福祉課長 祖父母の孫育て支援は、父母の子育て支援の側面もあり、最新の子育て情報等を提供することは、安心した子育ての一助となると考えていますので、祖父母手帳の作成について検討したいと思えます。

出産・子育て応援交付金

問 2022年度第2次補正予算が、12月2日の参院本会議で可決成立した。その中で、子育て支援策については、出産・子育て応援

交付金事業が新規事業として予算化された。核家族化が進み地域のつながりも希薄となる中で、孤立感や不安感を抱く妊婦、子育て家庭も少なくない。全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備が喫緊の課題である。岩沼市のこれまでの取り組みを生かしながら、いち早くこの事業に取り組んではどうか伺う。

健康福祉部長 今後、国からの詳細説明があり、市としてどのような形で伴走型支援、そして経済的支援を行うかを決めて、実施するところになつていきますので、可能な限り早い段階で実施したいと思えますが、ある程度時間が必要かと考えています。

問 市長の考えを伺う。

市長 部長が申し上げたとおり、できるだけ早く国の方針にのつとつて、迅速に対応できればと思つています。

◎その他の一般質問
・がん対策

一問一答方式による一般質問



集合住宅などにおける
高齢者の外出支援等

布田 恵美



問 市として高齢者の外出支援をどのように考えているのか。

市長 高齢化率の高まりは今後も徐々に増えていき、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう介護予防や認知症予防などの観点からも、外出支援は大切で大事なことと考えています。

問 全ての活動は移動から始まる。令和6年4月からの市民バス運行計画に向けて、ルートや運行時間帯・路線バス・デマンドタクシー、Aーバスの準備も進んでいくが、外出困難な高齢者対応をおざなりにしてはならないと考える。対応策をしっかりと進めていくべきではないのか。

健康福祉部長 現在、地域包括支援センター、ケアマネージャーおよび生活支援コーディネーターが個人や地域の状況を把握し、必要な支援を行っています。引き続き、気軽に支え合える仕組みづくりを進めていきます。

階段昇降補助器具導入を

問 私が聞いている声の中には、

県営・市営住宅に暮らす方で、高齢化とともに足腰が弱くなり部屋からの外出や車椅子使用など、特に階段昇降に不安や困難を抱えているケースもある。対策として、階段昇降の補助的な器具がある。外出支援策として導入を検討し、リースやレンタルとして高齢者外出支援につなげていく取り組みとして進めてはどうか。

健康福祉部長 どの程度の経費が分かりませんので、しばらく研究していきます。

問 (高齢化率の高まりを見据えて)早い段階から、外出支援につながるような用具類も研究し取り組みを進めてほしいと考えるがどうか。

市長 建築年数が経っている建物に関しては、低層の新たな建物により高齢者の皆さまが暮らしやすい場所に移動させることも含めて、今後研究していかなければならぬ時期と考えています。

◎その他の一般質問
・フードドライブ事業



民間施設の避難所締結

酒井 信幸



問 県が公表した新たな津波浸水想定を踏まえ、臨空工業団地内の物流施設と10月31日に津波避難場所の協定を締結した。これまで民間施設との避難所締結について提言してきたが、経緯を伺う。

防災課長 高さを確保する建造物が少ない東部地区の避難施設等について検討を進めていた中で、津波避難に有効な高い建造物を所有する、株式会社プロロジスと協定を重ね、同社との間で緊急避難場所としての利用に関する協議が整い、協定の締結となりました。

避難ビル標識設置はいつ

問 緊急避難場所となった建物には、津波避難ビル標識が取り付けられていない。一目で分かるように取り付けるべきと思うが。

防災課長 避難看板の設置については、施設所有者との協議が必要となりますので、協議を進め次第対応したいと考えます。

問 標識を建物の東西南北に表示するべきと思うが。

防災課長 まだ協議には至っていないが、

ませんが、市道側か敷地内に付けるか、施設所有者と協議を行いたいと考えています。

問 市東部には約8500人が住み、臨空工業団地では約5000人の方々が働いている。コロナ禍での避難所は玉浦中学校だけで、受け入れ人数は122人となっている。東部地区は避難所が大変手薄だと思われる。1事業所だけではなく、近隣の事業所との緊急避難場所の締結を進めるべきと思うがどうか。

総務部長 緊急避難場所を多く確保できるよう多くの事業所に声掛けしていきたいと考えています。



◎その他の一般質問
・公共施設等総合管理計画

寒風澤敦司議員 ご逝去



寒風澤敦司議員（行年54歳）は11月17日に逝去しました。寒風澤氏は令和元年12月の岩沼市議会議員選挙で初当選し、約3年の間に、建設産経常任委員会、総務常任委員会、議会広報特別委員会の副委員長の職に就き、市勢発展に尽力されました。

ここに、生前の功績をたたえ、心から哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

2月の定例会は、
2月14日(火)から3月7日(火)までです。

一般質問は2月20日(月)・21日(火)・22日(水)に行われました。
録画映像は3月1日(水)から順次配信する予定です。

録画映像を配信しています。

岩沼市議会のホームページや質問を行った議員のQRコードからアクセスできます。
平成30年12月定例会までさかのぼり、過去の本会議を見ることができます。



岩沼市議会映像配信

議会を傍聴しませんか

岩沼市議会では、本会議及び委員会を公開していますので傍聴ができます。

【直近の開催日】

- ・3月6日(月) 条例及び予算審査特別委員会（全員協議会室）
- ・3月7日(火) 本会議

今月の表紙写真

撮影担当 飯塚 悦男
高梨 明美

撮影の前々日から日本列島に10年に一度と言われる最強寒波が襲来し天気を心配していました。

しかし当日は晴天になり、特別な許可をいただきターミナルビル前のエプロン付近で、再開したばかりの国際線定期便の飛行機を撮影することができました。

安全な運航ができるよう、たくさんの人や車両が行き来していました。

◆議会広報特別委員会

委員長	高橋 光孝
副委員長	高梨 明美
委員	飯塚 悦男
	渡辺 ふさ子
	須藤 功
	大友 健
	田村 宏